

区分	科目名	担当教員	実務経験	学年	時数	時期	種別
実習	ガソリン点検分解 組立調整検査	浅井 朋晃	メーカー系 自動車販売会社 自動車整備士	1	114	通年	必修
授業の概要	ガソリン・エンジン分解・組立要領と名称及び作動を学ぶ。 キャブレータ及び電子制御式燃料噴射装置の基本構造、作動及び制御内容を学ぶ。						
授業の進め方	ガソリン・エンジン本体や燃料装置の分解・組み立てを行う。						
到達目標	ガソリン・エンジン本体やキャブレータ等の燃料装置の構造や作動を理解する。						
講義内容							
時間	項目	目標					
1 { 114	1. OHV型エンジンの分解 組立作業	1. エンジン分解に使用する工具の基本的な使用方法を学ぶ。 2. 4シリンダOHVエンジンの分解をとおして、エンジンの構成部品や作動を理解する。 3. エンジン構成部品の名称と役目を理解する。 4. バルブ機構の作動を理解する。 5. バルブクリアランスの必要性を理解し、その調整作業ができるようになる。 6. 4シリンダOHVエンジンの組立をとおして、組立手順と注意点を理解する。					
	2. キャブレータ燃料装置	1. キャブレータを使用した、燃料装置の構成を理解する。 2. 機械式フューエルポンプの分解組立をとおして、内部構造と作動を理解する。 3. キャブレータの役目を理解し、分解組立をとおして、作動と構成部品の役目を理解する。					
	3. 電子制御式 燃料噴射装置	1. 電子制御式燃料噴射装置の構成を理解する。 2. 系統の構成部品・役目について理解する。 3. ベンチエンジンを用いて、各系統の作動状態を確認し、各部品の点検方法を理解する。 4. ベンチエンジンを用いて、故障の診断方法と故障原因の探究方法を理解する。					
成績評価方法	各項目授業終了後に試験を実施する。試験取得点・実習レポート等の提出課題・実習態度・出席状況にて評価し各定期試験の成績とする。						
定期試験	前期中間試験、前期期末試験、後期期末試験						
教科書・配布物	全国自動車大学校・整備専門学校協会 「ガソリンエンジン構造」 (社)日本自動車整備振興会連合会 「二級ガソリン自動車 エンジン編」						
アドバイス	工具の使い方の練習にもなりますので、率先して作業を行いましょ。分解した部品等をしっかり見て触って基本構造を理解してください。						